



すみだだより

令和7年9月1日 校長 深谷 純一

今年の夏も、沸とう京

今年是国内の最高気温が更新される暑さでした。東京都はどうだったか、朝日前校長の記録を引き継いで調べてみました。

○東京都の気象データ（※今年は8月25日現在）



年	最高気温の平均値		35℃以上の猛暑日
	7月	8月	
令和2年(2020)	27.7℃	34.1℃	12日
令和3年(2021)	30.3℃	31.6℃	2日
令和4年(2022)	31.7℃	32.0℃	16日
令和5年(2023)	33.9℃	34.3℃	22日
令和6年(2024)	33.5℃	33.6℃	19日
令和7年(2025)	33.2℃	※34.1℃	※20日

前号のすみだだよりで「熱中症警戒アラート」と「熱中症特別警戒アラート」について解説し、昨年37回発表された「熱中症警戒アラート」は、今年は8月25日までに28回です。東京都は「今年の夏も沸とう京」として、引き続き熱中症予防を呼び掛けています。昨年は9月にも2回の発表がありましたので、まだまだ暑さには警戒が必要です。そのような中ですが、今日から2学期が始まり、また学校に子供たちの元気な声が響き渡るようになりました。一人一人の安全と健康、そして人権を大切にす教育活動を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

専門性の向上に向けた研修等について

先生方は学期中にまとまった時間をとって学ぶことが難しいため、とくに夏季休業中は様々な研修等に取り組みます。学校外での法令に基づいた研修や東京都教育委員会が主催する研修等の他に、本校で企画・実施している以下のような研修もあり、常に専門性の向上に向けて努めています。

外部専門員を講師とした専門的な研修	臨床発達心理士、理学療法士、言語聴覚士の方々から、児童・生徒への指導や支援に加えて、保護者支援等についても学びました。
本校教員を講師とした授業力向上に向けた研修	高い専門性を有する4名の先生方から、授業づくり、ICTの活用、進路指導について、本校の取り組みを中心に学びました。
地域に開かれた特別支援教育を推進する研修	発達障害の理解や支援について、当事者を講師に招いた研修を開催し、地域の小・中学校から110名を越える申し込みを受けました。
全教員対象の学校での研究に関する研修	学習指導要領を踏まえた授業改善について、東京学芸大学の内海氏をお招きし、学校の研究に繋がる教育課程等について学びました。
防災や保健等に関する研修	防災は避難所開設や登下校中の発災を想定した訓練、不審者対応の訓練を行いました。保健は摂食の指導について学びました。

教育基本法では、「学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない。」と定められています。先生方は本校の児童・生徒のために、様々な機会を通じて専門性を高め、日々の指導や支援に取り組んでいることをご承知おきください。

- 9月3日(水)には、午前中に総合防災訓練を行いますが、例年実施していた全校での引き渡し訓練は10月25日(土)の授業参観と同日に実施予定です。詳細は改めてお知らせいたします。

